

## 現代の精神保健の課題と支援

問題 10 次のうち、「令和2年患者調査」(厚生労働省)において、精神疾患を有する外来患者数の内訳で最も多い傷病分類として、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 てんかん
- 2 統合失調症、統合失調症型障害及び妄想性障害
- 3 神経症性障害、ストレス関連障害及び身体表現性障害
- 4 精神作用物質使用による精神及び行動の障害
- 5 気分[感情]障害(躁うつ病を含む)

問題 11 次のうち、吉川武彦が概念化した精神保健活動の三つの側面における支持的精神保健に該当するものとして、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 こころの健康づくりのための市民講座の開催
- 2 在宅の精神疾患患者への訪問指導
- 3 高齢住民を対象とした睡眠衛生教育
- 4 精神保健福祉ボランティアの育成
- 5 住民の精神保健の増進と精神障害者支援のための拠点づくり

**問題 12** A 精神科病院に長期入院していたBさん(64歳)は、地域移行支援を受けた後、1年前からC生活介護事業所を利用しながら地域のアパートで一人暮らしをしている。Bさんの食生活は整っており、血圧・血糖値・コレステロールや中性脂肪には問題がなかった。しかし近頃は、長年の運動不足から筋力が低下したことによって、短時間の歩行でも息切れをし、足が上がりにくくC事業所内の階段もすぐには上れない状態が目立ち始めた。そこでC事業所では、Bさんやほかの利用者の状況も鑑み、運動プログラムを取り入れ、Bさんにも参加してもらうよう促すこととした。

次のうち、Bさんの状態を表す症候群として、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 コルサコフ症候群
- 2 メタボリック症候群
- 3 ロコモティブ症候群
- 4 悪性症候群
- 5 ガンザー症候群

**問題 13** 次のうち、少年法における「その性格又は環境に照して、将来、罪を犯し、又は刑事法令に触れる行為をする虞のある少年」の呼称として、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 犯罪少年
- 2 触法少年
- 3 不良行為少年
- 4 ぐ犯少年
- 5 特定少年

問題 14 次のうち、文部科学省の「スクールソーシャルワーカー活用事業実施要領」に記載されたスクールソーシャルワーカーの職務内容として、正しいものを2つ選びなさい。

- 1 児童の心理状態の評価
- 2 児童福祉法に基づく児童の一時保護
- 3 学校内におけるチーム体制の構築、支援
- 4 学級活動での保健指導
- 5 教職員等への研修活動

問題 15 職場でのハラスメントに関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 業務上明らかに不要なことや遂行不可能なことの強制・仕事の妨害は、パワーハラスメントに該当する。
- 2 労働者数 300 名未満の事業場では、ハラスメント対応の措置が事業主の努力義務となっている。
- 3 セクシュアルハラスメントの内容として、同性に対するものは対象外である。
- 4 マタニティハラスメントの禁止は、母子保健法で規定されている。
- 5 ハラスメントに起因する精神障害は、労働災害認定基準から除外されている。

**問題 16** 労働安全衛生法に基づくストレスチェック制度に関する次の記述のうち、正しいものを1つ選びなさい。

- 1 2年に1度の実施が義務づけられている。
- 2 休職者の職場復帰支援のための仕組みとして創設された。
- 3 高ストレスと判定された労働者のうち、希望があった者への医師による面接指導の実施が事業者に義務づけられている。
- 4 精神保健福祉士は、厚生労働大臣の定める研修を修了することなく実施者になれる。
- 5 検査結果の分析は、地域障害者職業センターが行う。

**問題 17** A県精神保健福祉センターのB精神保健福祉士のところに、Cさんが相談に訪れた。兄を自死で亡くしたというCさんは、自分と同じように自死で家族を亡くした経験がある人々が集まる「分かち合いの会」を主催しており、行政機関として何らかの協力をしてほしいというものだった。B精神保健福祉士は上司と相談した結果、センターの会議室の提供と広報への協力とともに、「分かち合いの会」に業務として定期的にオブザーバーで参加することになった。

次のうち、この自殺対策活動を表す言葉として、適切なものを1つ選びなさい。

- 1 イノベーション
- 2 インターベンション
- 3 ハームリダクション
- 4 プリベンション
- 5 ポストベンション

問題 18 保健師に関する次の記述のうち、正しいものを 1 つ選びなさい。

- 1 児童相談所には、保健師の配置が必須である。
- 2 保健所の所長は、保健師でなければならない。
- 3 保健師の資格は、地域保健法で定められている。
- 4 労働者数 50 人以上の事業場では、保健師を選任しなければならない。
- 5 看護師国家試験に合格しなくとも、保健師になることができる。